



りゅうせい通信

竜王西小学校

文責
北川幸弘
第 4 号

林間学校でのキャンプファイヤーで

◎火の神の話（感謝の心を持ってほしいという願い）

私は、この「なかとみ自然の里」の上の「富士見山」に住む火の神である。今夜はみなさんのため、火を授けに降りてきた。考えてほしい。人間は火を自由に扱えることによって、このように発展をとげてきたのだ。はるか昔、人間が火を手に入れるのにどんなに苦勞をしてきたか考えたことがあるだろうか。火の存在は、決して当たり前のことではないのだ。

私が授けるこの火によって『感謝の心』を思い起こしてほしい。その心が皆の豊かな心を育む。そして、その先にはすばらしい未来が待ち受けているだろう。

今夜がみんなと、この地球のすばらしい未来のための第一歩であることを願っている。

◎火の神が授けた6つの火 [5年生全員の思い]



- ① 「友情の火」…全員が仲良くできれば、どんなことでもできる
- ② 「協力の火」…力を合わせることで、それが2倍、3倍になる
- ③ 「情熱の火」…ひとつのことに夢中に取り組む態度
- ④ 「信頼の火」…互いに信じ合うことで、絆がもっと強くなる
- ⑤ 「健康の火」…何をするにもたくましい体、健やかな心
- ⑥ 「勇気の火」…勇気を持っていろいろな困難に立ち向かうことができる

◎林間学校でのフォトギャラリー



富士山



タケノコ



陶芸講師南雲先生が書いた「竜」の文字と作品



「火の神入場」
とても緊張しました。



児童が粉からこねてつくったほうとうの麺です



大きな釜で「ほうとう」を煮込みました

ダイコン
にんじん
じゃがいも
かぼちゃ
ねぎ

2010年度 第一回 定例児童総会の開催

5月21日（金）10:45から、体育館において平成22年度の児童総会が開催されました。児童会役員の進行のもと、会がすすめられ、以下のような「児童会テーマ」「活動方針」「委員会活動」が決まりました。すばらしい活動になるよう、みんなでがんばろう。

児童会テーマ

「人や地球に優しくできる元気で楽しい西小にしよう」

活動方針

「やさしい」ということばをキーワードとする。「人にやさしい西小、地球にやさしい西小」

- や……約束を守って安全に生活できる子ども
- さ……さわやかな学校をめざしあいさつが進んでできる子ども
- し……自然や環境のことを考えることができる子ども
- い……いつも仲良く相手のことを考えて行動する子ども



児童会役員の皆さん

委員会活動 [活動目標]

- 栽培委員会……花がかれないように自分の当番のとき水やりをしっかりとやる。
- 放送委員会……当番をしっかりとし、聞き取りやすくまちがえないように放送する。
- ボランティア・掲示委員会……毎週木曜日の朝に回収する。きれいにはる。
- 給食委員会……みんなが楽しく食べれるように栄養黑板や放送をしっかりとする。
- 飼育委員会……いきものを大切に、毎日の活動をがんばる。
- 音楽委員会……放送中や集会のときはふざけないではっきり話す。音楽集会のときはみんなのお手本になるように歌う。
- 図書委員会……自分の当番を忘れずに低学年にやさしくしっかりとした態度で取り組む。
- 体育委員会……自分の仕事を最後までしっかりとやる。
- 保健委員会……西小のみんなが一年間健康でいられるように呼びかける。

児童会の役員の皆様へ、竜王西小学校をどのような学校にするかは皆さんの活動 [行動・言動・思い] が大きく関わってくると思います。いままでの竜王西小ではなく、新しいすばらしい学校をつくってほしいです。全校児童が一つのかたまりになって、一つの目標に向かって前進する。そんなことを期待します。 北川